

Lev

Chapter 16

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1
אֶהָרֹן אֲרוֹן אֶהָרֹן אֲרוֹן אֶהָרֹן אֲרוֹן אֶהָרֹן אֲרוֹן אֶהָרֹן אֲרוֹן
アロンの 子らの 二人の 死の ~の後に モーセ ~に 主は そして-語った
H0175 H8147 H4194 H4872 H0413 H3068 H1696
וַיִּמָּוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת וַיָּמָוֶת
そして-死んだ 主の ~の前に 彼らが-近づいた時に
H4191 H3068 H6440 H7126

アロンのふたりの子が、主の前に近づいて死んだ後、

2
וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר וַיֹּאמֶר
そして-しないように あなたの-兄に アロン ~に 語れ モーセ ~に 主は そして-言った
H0408 H0251 H0175 H0413 H1696 H4872 H0413 H3068 H0559
וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא
その 贖いの蓋の 面の前に ~へ 垂れ幕の ~の内側に 聖所に ~へ 時に すべての 来る
H3727 H6440 H0413 H6532 H6944 H0413 H6256 H3605 H0935
וְעַל וְעַל וְעַל וְעַל וְעַל וְעַל וְעַל וְעַל
~の上に わたしは-現れる 雲の中に なぜなら 死ぬ そして-ないように 箱の ~の上の
H7200 H6051 H4191 H3808 H0727
הַכַּפֹּרֶת
贖いの蓋の
H3727

主はモーセに言われた、「あなたの兄弟アロンに告げて、彼が時をわかたず、垂幕の内なる聖所に入り、箱の上なる贖罪所の前に行かぬようにさせなさい。彼が死を免れるためである。なぜなら、わたしは雲の中にあつて贖罪所の上に現れるからである。

3
וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא וַיָּבֵא
罪の-献げ物として 牛の 子の 若い-雄牛で 聖所に ~へ アロンは 来る これをもって
H1241 H241 H0906 H6499 H6944 H0413 H0175 H0935 H2063
וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה
全焼の-献げ物として そして-雄羊で

アロンが聖所に、はいるには、次のようにしなければならない。すなわち雄の子牛を罪祭のために取り、雄羊を燔祭のために取り、

4
וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה
その-肉体に ~の上に ある 亜麻布の そして-股引きを 着る 聖なる 亜麻布の 長い-衣を
H1320 H1961 H0906 H4370 H3847 H6944 H0906 H3801
וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה
ものである 聖なる 衣は 巻く 亜麻布の そして-かぶり物で 締める 亜麻布の そして-帯で
H1992 H6944 H6801 H0906 H4701 H2296 H0906 H0073
וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה וְעָלָה
そして-着る その-肉体を (~を) 水で そして-洗う
H3847 H1320 H0853 H4325 H7364

聖なる亜麻布の服を着、亜麻布のももひきをその身にまとい、亜麻布の帯をしめ、亜麻布の帽子をかぶらなければならない。これらは聖なる衣服である。彼は水に身をすすいで、これを着なければならない。

לְחַטָּאת 5
 罪の-献げ物として
 עֵיִם 5795
 山羊の
 שְׁעִירֵי 5791
 雄山羊を
 שְׁנַיִם 8147
 二匹の
 יִקַּח 3947
 取る
 יִשְׂרָאֵל 3478
 イスラエルの
 בְּנֵי 5712
 子らの
 עֲדַת 5712
 会衆の
 וּמֵאֵת 853
 そして-から
 וְאֵילֵךְ 259
 一匹
 אֶחָד 259
 一匹
 וְאֵילֵךְ 259
 そして-雄羊を
 לְעֹלָה:
 全焼の-献げ物として

またイスラエルの人々の会衆から雄やぎ二頭を罪祭のために取り、雄羊一頭を燔祭のために取らなければならない。

לּוֹ 6
 彼のものである
 אֲשֶׁר־ 5791
 その
 הַחַטָּאת 5791
 罪の-献げ物の
 פָּרֹהֶדֶד 6499
 雄牛を
 אֶת־ 853
 (～を)
 אַהֲרֹן 175
 アロンは
 וְהִקְרִיב 7126
 そして-近づける
 וּכְפָרֵם 5791
 そして-贖いをする
 בְּעַדְּךָ 5791
 自分のために
 וּבְעַד 5791
 そして-ために
 בֵּיתוֹ:
 その-家の

そしてアロンは自分のための罪祭の雄牛をささげて、自分と自分の家族のために、あがないをしなければならない。

פֶּתַח 6607
 入口に
 יְהוָה 3068
 主の
 לְפָנָיו 6440
 ～の前に
 אֹתָם 853
 それらを
 וְהִעֲמִיד 5975
 そして-立たせる
 שְׁנַיִם 8147
 二匹の
 הַשְּׁעִירִים 853
 雄山羊を
 אֶת־ 853
 (～を)
 וְלָקַח 3947
 そして-取り
 מוֹעֵד:
 会見の
 אֹהֶל 168
 天幕の

アロンはまた二頭のやぎを取り、それを会見の幕屋の入口で主の前に立たせ、

לִיהוָה 3068
 主のために
 אֶחָד 259
 一つは
 גּוֹרָל 1486
 くじ
 גּוֹרָלוֹת 1486
 くじを
 הַשְּׁעִירִים 5791
 雄山羊の上に
 שְׁנַיִם 8147
 二匹の
 עַל־ 5791
 ～の上に
 אַהֲרֹן 175
 アロンは
 וַיִּתֵּן 5414
 そして-置く
 וְגוֹרָל 1486
 そして-くじ
 אֶחָד 259
 一つは
 לְעֹזָאֵזֶל:
 アザゼルのために

その二頭のやぎのために、くじを引かなければならない。すなわち一つのくじは主のため、一つのくじはアザゼルのためである。

לִיהוָה 3068
 主のために
 הַגּוֹרָל 1486
 くじが
 עָלָיו 5791
 その上に
 עָלָה 5927
 上がった
 אֲשֶׁר 5791
 その
 הַשְּׁעִירִים 5791
 雄山羊を
 אֶת־ 853
 (～を)
 אַהֲרֹן 175
 アロンは
 וְהִקְרִיב 7126
 そして-近づける
 וְעֹשֶׂהוּ 5791
 そして-ささげる
 הַחַטָּאת:
 罪の-献げ物として

そしてアロンは主のためのくじに当たったやぎをささげて、これを罪祭としなければならない。

חַיִּים 5791
 生きて
 יַעֲמֶד־ 5791
 立たせられる
 לְעֹזָאֵזֶל 5791
 アザゼルのために
 הַגּוֹרָל 1486
 くじが
 עָלָיו 5791
 その上に
 עָלָה 5927
 上がった
 אֲשֶׁר 5791
 その
 וְהַשְּׁעִירִים 5791
 雄山羊を
 חַיִּים 5791
 生きて
 הַמִּדְבָּרָה:
 荒野へ
 לְעֹזָאֵזֶל 5791
 アザゼルのために
 אֹתוֹ 853
 それを
 לְשַׁלַּח 7971
 送り出すために
 עָלָיו 5791
 その上に
 לְכַפֵּר 5791
 贖いをするために
 יְהוָה 3068
 主の
 לְפָנָיו 6440
 ～の前に

しかし、アザゼルのためのくじに当たったやぎは、主の前に生かしておき、これをもって、あがないをなし、これをアザゼルのために、荒野に送らなければならない。

לֹא	אֲשֶׁר־	הַחֲטָאת	פָּר	אֶת־	אַהֲרֹן	וְהִקְרִיב	11
彼のものである	その	罪の-献げ物の	雄牛を	(~を)	アロンは	そして-近づける	
			H6499	H0853	H0175	H7126	
פָּר	אֶת־	וְשָׁחַט	בֵּיתוֹ	וּבַעַד	בְּעַדוֹ	וְכִפֵּר	
雄牛を	(~を)	そして-屠る	その-家の	そして-ために	自分のために	そして-贖いをする	
H6499	H0853			H1157	H1157		
				לֹא:	אֲשֶׁר־	הַחֲטָאת	
				彼のものである	その	罪の-献げ物の	

すなわち、アロンは自分のための罪祭の雄牛をささげて、自分と自分の家族のために、あがないをしなければならない。彼は自分のための罪祭の雄牛をほふり、

יְהוָה	מִלְפָּנַי	הַמִּזְבֵּחַ	מֵעַל	אֵשׁ	נְחָלִי־	הַמִּזְחָה	מִלְאֵ־	וְלָקַח	12
主の	~の前から	祭壇の	~の上から	火の	炭火の	火皿を	満杯の	そして-取る	
H3068	H6440	H4196		H0784	H1513	H4289	H4393	H3947	
	לְפָנֶיךָ:	מִבַּיִת	וְהֵבִיא	רִקְהָ	סַמִּים	קַטְרֶת	חַפְנָיו	וּמִלְאֵ־	
	垂れ幕の	~の内側へ	そして-持ち込む	細かい	香料の	香を	両手に	そして-満杯の	
	H6532		H0935	H1851	H5561	H7004	H2651	H4393	

主の前の祭壇から炭火を満たした香炉と、細かくひいた香ばしい薫香を両手いっぱい取って、これを垂幕の内に携え入り、

הַקְטֹרֶת	עָנַן	וְכִסָּה	יְהוָה	לְפָנַי	הָאֵשׁ	עַל־	הַקְטֹרֶת	אֶת־	וְנָתַן	13
香の	雲が	そして-覆う	主の	~の前に	火の	~の上に	香を	(~を)	そして-置く	
H7004	H6051	H3680	H3068	H6440	H0784		H7004	H0853	H5414	
			יָמוֹת:	וְלֹא	הָעֲרוֹת	עַל־	אֲשֶׁר	הַכִּפָּרֶת	אֶת־	
			死ぬ	そして-ないように	あかしの	~の上の	その	贖いの蓋を	(~を)	
			H4191	H3808	H5715			H3727	H0853	

主の前で薫香をその火にくべ、薫香の雲に、あかしの箱の上なる贖罪所をおおわせなければならない。こうして、彼は死を免れるであろう。

קִדְמָה	הַכִּפָּרֶת	פָּנָי	עַל־	בְּאֶצְבְּעוֹ	וְהִזָּה	הַפָּר	מִדָּמ	וְלָקַח	14
東の方に	贖いの蓋の	表面に	~の上に	その-指で	そして-振りかける	雄牛の	血を	そして-取る	
	H3727	H6440		H0676		H6499	H1818	H3947	
		בְּאֶצְבְּעוֹ:	הַדָּמ	מִן־	פְּעָמַיִם	שִׁבְע־	יָזָה	הַכִּפָּרֶת	וְלִפְנָי
		その-指で	血を	~から	回	七	振りかける	贖いの蓋の	そして-前で
		H0676	H1818		H6471	H7651		H3727	H6440

彼はまたその雄牛の血を取り、指をもってこれを贖罪所の東の面に注ぎ、また指をもってその血を贖罪所の前に、七たび注がなければならない。

אֶת־	וְהֵבִיא	לְעַם	אֲשֶׁר	הַחֲטָאת	שְׂעִיר	אֶת־	וְשָׁחַט	15
(~を)	そして-持ち込む	民のための	その	罪の-献げ物の	雄山羊を	(~を)	そして-屠る	
H0853	H0935					H0853		
כְּאִשֶּׁר	דָּמּוֹ	אֶת־	וְעָשָׂה	לְפָרֶכֶת	מִבַּיִת	אֶל־	דָּמּוֹ	
ちょうど-そのように	その-血を	(~を)	そして-する	垂れ幕の	~の内側へ	~へ	その-血を	
	H1818	H0853		H6532		H0413	H1818	
הַכִּפָּרֶת:	וְלִפְנָי	הַכִּפָּרֶת	עַל־	אֹתוֹ	וְהִזָּה	הַפָּר	לְדָמ	עָשָׂה
贖いの蓋の	そして-前で	贖いの蓋に	~の上に	それを	そして-振りかける	雄牛の	血に	した
H3727	H6440	H3727		H0853		H6499	H1818	

こうして聖所と会見の幕屋と祭壇とのために、あがないをなし終えたとき、かの生きているやぎを引いてこなければならない。

וְאֶת־ そして (～を) H0853	רֹאשׁ 頭 H0853	עַל־ ～の上に H0853	וְיָדָיו (その-両手を) H3027	וְיָדוֹ その-手を H3027	שְׁתֵּי 両方の H8147	אֶת־ (～を) H0853	אֶהְרֹן アロンは H0175	וְסָמָךְ そして-置く H5564	21
וְאֶת־ そして (～を) H0853	וְיִשְׂרָאֵל イスラエルの H3478	בְּנֵי 子らの H0853	עֹנֹת 咎を H5771	כָּל־ すべての H3605	אֶת־ (～を) H0853	עָלָיו その上に H0853	וְהִתְנַחֵהּ そして-告白する H3034	חַיִּי 生きた H0853	
רֹאשׁ 頭に H0853	עַל־ ～の上に H0853	אֹתָם それらを H0853	וְנָתַן そして-載せる H5414	חַטָּאתָם 彼らの-罪について H0853	לְכָל־ すべての H3605	בְּשֵׁיהֶם 彼らの-背きを H6588	כָּל־ すべての H3605		
		הַמִּדְבָּרָה: 荒野へ H6261	עָתִי 備えられた H6261	אִישׁ 人の H0376	בְּיַד־ 手によって H3027	וְשָׁלַח そして-送り出す H7971	הַשְּׂעִיר 雄山羊の H7971		

そしてアロンは、その生きているやぎの頭に両手をおき、イスラエルの人々のもろもろの悪と、もろもろのどが、すなわち、彼らのもろもろの罪をその上に告白して、これをやぎの頭にのせ、定めておいた人の手によって、これを荒野に送らなければならない。

וְנִזְרָה 隔絶した H1509	אֶרֶץ 地へ H0776	אֶל־ ～へ H0413	עֹנֹתָם 彼らの-咎を H5771	כָּל־ すべての H3605	אֶת־ (～を) H0853	עָלָיו その上に H0853	הַשְּׂעִיר 雄山羊は H0853	וְנָשָׂא そして-負う H5375	22
							וְשָׁלַח そして-送り出す H7971		
			בְּמִדְבָּרָה: 荒野に H0853	הַשְּׂעִיר 雄山羊を H0853	אֶת־ (～を) H0853	וְשָׁלַח そして-送り出す H7971			

こうしてやぎは彼らのもろもろの悪をになつて、人里離れた地に行くであろう。すなわち、そのやぎを荒野に送らなければならない。

אֲשֶׁר その H0906	הַכִּזְוִי 亜麻布の H0906	בְּגָדֵי 衣を H0906	אֶת־ (～を) H0853	וּפְשָׁט そして-脱ぐ H6584	מוֹעֵד 会見の H4150	אֹהֶל 天幕に H0168	אֶל־ ～へ H0413	אֶהְרֹן アロンは H0175	וּבָא そして-来る H0935	23
				שָׁם: そこに H8033	וְהִנִּיחֵם そして-置く H3240	הַקֹּדֶשׁ 聖所に H6944	אֶל־ ～へ H0413	בְּבָאוֹ 彼が-入った時に H0935	לְבָשׁ 着ていた H3847	

そして、アロンは会見の幕屋に入り、聖所に入る時に着た亜麻布の衣服を脱いで、そこに置き、

בְּגָדָיו その-衣を H0853	אֶת־ (～を) H0853	וּלְבָשׁ そして-着る H3847	קְדוֹשׁ 場所で H6918	בְּמִקְוֵה 聖なる H4725	בְּמַיִם 水で H4325	בְּשָׂרוֹ その-肉体を H1320	אֶת־ (～を) H0853	וְרָחַץ そして-洗う H7364	24
עֲלֹת 全焼の-献げ物を H0853	וְאֶת־ そして (～を) H0853	עֲלֹתוֹ 自分の-全焼の-献げ物と H0853		אֶת־ (～を) H0853	וַעֲשֵׂה そして-ささげる H0853	וַיֵּצֵא そして-出て H3318			
		הָעָם: 民の H0853	וּבַעֲדָ そして-ために H1157	בְּעַדוֹ 自分のために H1157	וּכְפָר そして-贖いをする H0853	הָעָם 民の H0853			

聖なる所で水に身をすすぎ、他の衣服を着、出てきて、自分の燔祭と民の燔祭とをささげて、自分のため、また民のために、あがないをしなければならない。

הַמִּזְבֵּחַ: 祭壇の上で H4196	וַיִּקְטֹרֶץ 煙として-焼く H4196	הַחֲטָאתָה 罪の-献げ物の H4196	חֵלֶב 脂肪を H2459	וְאֶת־ そして (～を) H0853	25
---------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-----------------------	-----------------------------	----

また罪祭の脂肪を祭壇の上で焼かなければならない。

בְּגָדָיו	יִכְבֹּס	לְעֹזָאֵל	הַשְּׂעִיר	אֶת-	וְהַמְשִׁלָּח	26	
自分の-衣を	洗わなければならない	アザゼルのために	雄山羊を	(~を)	そして-送り出す者は		
	H3526	H5799		H0853	H7971		
הַמִּתְחַנֶּה:	אֶל-	כֵּן יָבֹוא	וְאַחֲרָיִ	בְּמַיִם	בְּשָׂרוֹ	אֶת-	וְרָחַץ
宿営に	~へ	来る (そう)	そして-その後	水で	その-肉体を	(~を)	そして-洗い
H4264	H0413	H0935		H4325	H1320	H0853	H7364

かのやぎをアザゼルに送った者は衣服を洗い、水に身をすすがなければならない。その後、宿営に入ることができる。

אֲשֶׁר	הַחֲטָאת	שְׂעִיר	וְאֶת	הַחֲטָאת	פָּר	וְאֶת	27	
その	罪の-献げ物の	雄山羊を	そして (~を)	罪の-献げ物の	雄牛を	そして (~を)		
			H0853		H6499	H0853		
לְמִתְחַנֶּה	מִחוּץ	אֶל-	יוֹצִיא	בְּקֹדֶשׁ	לְכַפֵּר	דָּמָם	אֶת-	הוּבָא
宿営の	外へ	~へ	運び出す	聖所で	贖いをするために	それらの-血を	(~を)	持ち込まれた
H4264	H2351	H0413	H3318	H6944		H1818	H0853	H0935
וְאֶת-	בְּשָׂרָם	וְאֶת-	עֲרֹתָם	אֶת-	בָּאֵשׁ	וְשָׂרְפוּ		
そして (~を)	それらの-肉と	そして (~を)	それらの-皮と	(~を)	火で	そして-焼く		
H0853	H1320	H0853	H5785	H0853	H0784	H8313		
							פְּרָשָׁם:	
							それらの-糞を	
							H6569	

聖所で、あがないをするために、その血を携え入れられた罪祭の雄牛と、罪祭のやぎとは、宿営の外に携え出し、その皮と肉と汚物とは、火で焼き捨てなければならない。

בְּשָׂרוֹ	אֶת-	וְרָחַץ	בְּגָדָיו	יִכְבֹּס	אֹתָם	וְהַשְּׂרֹף	28	
その-肉体を	(~を)	そして-洗い	自分の-衣を	洗わなければならない	それらを	そして-焼く者は		
H1320	H0853	H7364		H3526	H0853	H8313		
			הַמִּתְחַנֶּה:	אֶל-	יָבֹוא	כֵּן	וְאַחֲרָיִ	בְּמַיִם
			宿営に	~へ	来る (そう)	そして-その後	そして-その後	水で
			H4264	H0413	H0935			H4325

これを焼く者は衣服を洗い、水に身をすすがなければならない。その後、宿営に入ることができる。

תַּעֲנִי	לְחֹדֶשׁ	בְּעֶשְׂרֵי	הַשְּׁבִיעִי	בְּחֹדֶשׁ	עוֹלָם	לְחֻקְתָּ	לְכֶם	וְהָיְתָה	29
苦しめよ	月の	十日に	月の	第七の	定めとして	永遠の	あなたがたにとって	そして-なる	
	H2320	H6218	H7637	H2320	H5769	H2708		H1961	
הָאֲדָמָה	תַּעֲשֶׂוּ	לֹא	מְלָאכָה	וְכֹל-	נַפְשֹׁתֵיכֶם	אֶת-			
土地の者も	してはならない	してはならない	仕事を	そして-すべての	あなたがたの-魂を	(~を)			
H0249		H3808	H4399	H3605	H5315	H0853			
				בְּתוֹכְכֶם:	הַיָּגֵר	וְהַיָּגֵר			
				あなたがたの-中に	寄留する	そして-寄留者も			
				H8432		H1616			

これはあなたがたが永久に守るべき定めである。すなわち、七月になって、その月の十日に、あなたがたは身を悩まし、何の仕事もしてはならない。この国に生れた者も、あなたがたのうちに宿っている寄留者も、そうしなければならない。

מְכַלֵּם אֲתֶכֶם לְטַהֵר עֲלֵיכֶם יִכְפֹּר הַיּוֹם בַּיּוֹם כִּי 30
 すべての あなたがたを 清めるために あなたがたのために 贖いをする この この一日に なぜなら
[H3605](#) [H0853](#) [H2891](#) [H2088](#) [H3117](#)

תְּטַהֲרוּ: יְהוָה לְפָנַי חַטָּאתֵיכֶם
 清くなる 主の ~の前で あなたがたの-罪から
[H2891](#) [H3068](#) [H6440](#)

この日にあなたがたのため、あなたがたを清めるために、あがないがなされ、あなたがたは主の前に、もろもろの罪が清められるからである。

נַפְשֵׁיכֶם אֶת-וְעַנְיֹתֶם לָכֵן הִיא שְׁבֻתוֹן שְׁבֻת 31
 あなたがたの-魂を (~を) そして-苦しめよ あなたがたにとって それは 安息日である 安息の
[H5315](#) [H0853](#) [H1931](#) [H7677](#) [H7676](#)

עוֹלָם: חֻקַּת
 定めである 永遠の
[H5769](#) [H2708](#)

これはあなたがたの全き休みの安息日であって、あなたがたは身を悩まさなければならない。これは永久に守るべき定めである。

יָדוֹ אֶת-יְמֵלָא וְאִשָּׁר אֹתוֹ יִמְשַׁח אֲשֶׁר-הַכֹּהֵן וְכַפֵּר 32
 その-手を (~を) 満たした そして-その 彼を 油注がれた その 祭司が そして-贖いをする
[H3027](#) [H0853](#) [H4390](#) [H0853](#) [H4886](#) [H3548](#)

בְּגָדָיו הַבָּד בְּגָדָיו אֶת-וּלְבָשׁ אָבִיו תַּחַת לְכַהֵן
 衣を 亜麻布の 衣を (~を) そして-着る その-父の 代わりに 祭司として-仕えるために
[H0906](#) [H0853](#) [H3847](#) [H0001](#) [H8478](#) [H3547](#)

הַקֹּדֶשׁ:
 聖なる
[H6944](#)

油を注がれ、父に代って祭司の職に任じられる祭司は、亜麻布の衣服、すなわち、聖なる衣服を着て、あがないをしなければならない。

וְאֶת-מוֹעֵד אֹהֶל וְאֶת-הַקֹּדֶשׁ מִקְדָּשׁ אֶת-וְכַפֵּר 33
 そして (~を) 会見の 天幕を そして (~を) 聖なる 至聖所を (~を) そして-贖いをする
[H0853](#) [H4150](#) [H0168](#) [H0853](#) [H6944](#) [H4720](#) [H0853](#)

וְכַפֵּר: תְּקַהֵל עַם כָּל-וְעַל-הַכֹּהֲנִים וְעַל-וְכַפֵּר הַמִּזְבֵּחַ
 贖いをする 会衆の 民の すべての そして-ために 祭司たちの そして-ために 贖いをする 祭壇を
[H6951](#) [H3605](#) [H3548](#) [H4196](#)

彼は至聖所のために、あがないをなし、また会見の幕屋のためと、祭壇のために、あがないをなし、また祭司たちのためと、民の全会衆のために、あがないをしなければならない。

בְּנֵי-עַל-לְכַפֵּר עוֹלָם לְחֻקַּת לָכֵן זֹאת-וְהָיְתָה- 34
 子らの ~のために 贖いをするために 定めとして 永遠の あなたがたにとって これは そして-なる
[H5769](#) [H2708](#) [H2063](#) [H1961](#)

צִוָּה כַּאֲשֶׁר נִעַשׂ בְּשָׁנָה אַחַת חַטָּאתָם מְכַלֵּם-יִשְׂרָאֵל
 命じた ちょうど-そのように そして-した 年に 一度 彼らの-罪から すべての イスラエルの
[H6680](#) [H8141](#) [H0259](#) [H3605](#) [H3478](#)

פַּ: מוֹשֶׁה: אֶת-יְהוָה
 (段落) モーセに (~を) 主が
[H4872](#) [H0853](#) [H3068](#)

これはあなたがたの永久に守るべき定めであって、イスラエルの人々のもろもろの罪のために、年に一度あがないをするものである」。彼は主がモーセに命じられたとおりにおこなった。